



「ふるさとを見直し、活かそう」

山形南ロータリークラブ会報

インスピレーションになるう

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2800



RI会長：バリー・ラシン 2800地区ガバナー：上林 直樹 ガバナー補佐：伊藤 吉明
会長：金子 靖二 幹事：熊谷 昌和 会報・史料委員会 委員長：山下 宏
委員：金田 亮一 土肥 成二 遠藤 幸司 丹野 善将 佐々木啓亮

第2225回例会

2018-8/7(火) 天気(曇り)

□例会場：いばら木

□司会進行(SAA)：鈴木 正則 君

□点 鐘：PM 12:30 金子 靖二 会長

会長挨拶

— 夏バテ解消！うなぎを食べる例会 —



皆様、こんにちは。お陰様でクラブ協議会は無事終了しました。本日は伊藤吉明ガバナー補佐をお招きしてのうなぎを食べる例会が始まります。土用丑の日は一回しかない年もありますが、今年は二回あります、通称「二の丑」です2018年の土用の丑の日は「一の丑」7月20日、「二の丑」は8月1日です。土用期間18日の最後の日が8月6日昨日でした。今日8月7日(立秋)は土用期間の直後でその日にうなぎを食べるのが、夏バテ防止

に一番効果があるそうです。

さて、今日は会員増強月間に因んで布施富将委員長が企画してくれました。会員の中で最も増強に実績のあった人、造詣の深い人、二名の方から卓話をいただき、会員全員が自信をもって会員増強に取り組むことが出来るよう、今日の講話を参考に勉強して行きましょう。結びになりますが、次回の例会はお盆のため休会です。8月15日ALSコンペに参加の皆様お疲れさまです。8月24日の新庄まつり例会、親睦委員会が素晴らしい企画をご参加をお待ちしております。今日は美味しいうなぎをご堪能下さい。

幹事報告

熊谷 昌和 幹事

本日は例会場をいばら木さんにかえ、伊藤吉明ガバナー補佐を迎えでの移動例会です。美味しいうなぎをごちそうになって、夏バテにならないよう精をつけていただきたいと思います。また、金田亮一君より美味しい茄子漬をいただきました。楽しみにしていただきたいと思います。それでは幹事報告を5件させていただきます。

1. 来週8月14日(火)はお盆のため休会となりますが、翌日の15日はALSチャリティゴルフコンペが開催されます。ご参加の皆様はよろしくお願い致します。
2. 8月24日(金)新庄祭り山車行列観覧例会となります。集合は午後3時バレスグランデールの第4駐車場集合です。遅れないようよろしくお願い致します。
3. 8月28日(火)ガバナー訪問となります。
4. 8月のロータリーレートは1ドル=112円となります。
5. 本日は例会終了後、理事会を開催いたしますので、理事の方はよろしくお願い致します。



伊藤吉明ガバナー補佐(山形RC)ごあいさつ。



米山奨学生イ・ジェムン君に奨学金の贈呈。

委員会報告

石山 祐介 君

7ロータリー親善ゴルフコンペが10月14日(日)、蔵王カントリーで行われます。大勢の会員の方で参加宜しくお願いいたします。

ニコニコBOX 浅野 裕幸 君

- 金子 靖二君 伊藤ガバナー補佐本日はありがとうございます。
- 鈴木 崇弘君 花笠まつりに参加してきました。
- 茨木 寛司君 本日もご利用いただきありがとうございます。半年分のニコニコいたします。
- 青山治右衛門君 本日卓話をさせていただきます。
- 布施 富将君 本日は会員増強月間です。よろしく申し上げます。
- 長沢 一好君 伊藤ガバナー補佐お世話になっております。
- 熊谷 昌和君 今年4回目うなぎで頑張ります。
- 高梨 和夫君 伊藤ガバナー補佐お世話になっております。
- 神崎 祐子君 浅野さん、広報の仕事手伝っていただきありがとうございます。
- 浅野 裕幸君 伊藤ガバナー補佐お世話になっております。
- 武田 秀則君 本日卓話をさせていただきます。
- 武田寿美男君 秀則さん、青山さんと私の繋がりがありがとうございます。
- 伊藤 吉明ガバナー補佐 本日は参加させていただきありがとうございます。

8月度の理事会報告

〈報告・確認事項〉

- ・ ALSチャリティゴルフコンペについて確認。
- 8月1日に最終役員会を開催しました。例年通り開催いたします。
- ・ 8月28日ガバナー公式訪問例会について確認。
- ・ 新入会員佐々木健一君を親睦委員会へ所属することを確認。
- ・ 8月24日(金)新庄祭り例会について確認
- ・ 次年度繰越金600,000円について確認

〈協議事項〉

- ①9月4日「日本ALS協会山形県支部様来会」例会について
- ②9月18日「ファイヤーサイド芋煮会例会」について 担当ロータリー情報 会費3,000円 バス移動及び希望者宿泊可(別途料金有)
- ③クラブ奉仕セミナーについて(9月1日) 酒田市
- ④2018-19年度地区大会について(8月31日締め切り) 酒田市

例会場/ホテルキャスル 例会日/毎週火曜日 12:30 ~ 13:30

事務所/山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日

山形西 山形イブニング

火曜日

山形中央

水曜日

山形

木曜日

山形北

金曜日

山形東



武田 秀 則 君

- どのような組織でも継続し、継続し、活性化の為に会員の減少は、組織の衰退に繋がる。しかるに会員の継続、増強は必然的なものである。商いで言えば、顧客の減少と同じである。
- 私はこれまで10数名の会員増強をしてみたりしました。
 - 1、出会いのチャンスを逃さないようにする。
 - ・仕事を通じた、関係者、取引先など。
 - ・趣味や所属団体で出来るだけ、人脈を広げる。

- ・特に8年前から、山形の元気な会、若手を主にした、異業種交流会、一業種一社の60人職業人の集い、RCの予備軍。
- ・飲食の機会に、胸襟を開き、入会を誘う、インスピレーションとテンションが上がる、例会の参加の約束をうまく取り付け、体験させる、これが一番の秘訣、入会の確立が高い。
- ・誰でも勧誘するわけではなく、三つの健康条件があれば良い、1つは体の健康、1つは心の健康、1つはお金の健康、出来れば社交性のある方が望ましい。
- ・入会に戸惑いを示すのが、毎週の例会、出席に難色であるが、昼食を週一回、例会場で過せば良いことを力説する。各年代、職種との交流の輪が広がり、人間形成に役立つ事を納得させる。
 - この段階では、RCの奉仕の理念、思想を説明理解するのは難しいが、いずれ、体得していくことだ。
 - 特に若手の入会者がRCを理解し、活躍し成長するのが楽しいのである。ある意味ではRCの歴史の中の世代交代である。



青山 治右衛門 君

例年8月はロータリーの特別月間の“会員増強・拡大月間”に当たります。
2018～2019年度会員増強委員会の委員長として会員増強に対する自分なりの考えと具体的なアクションをお話いたします。

会員増強を声高にアピールする事は必要かとの問題提起が時々“ロータリーの友”に掲載されております事は皆様ご承知の事と思えます。

2016年規程審議会における「クラブ運営に大幅な柔軟性」により、例会方法、資格等をクラブ独自の考え方で進めることが出来る様になり、この柔軟性が高ければ高いほど、例えば「例会の頻度・形式・出席に関する柔軟性」、クラブに活気が生まれ、成長するのではないかと考えており、これは、会員増強・クラブ拡大を目指しているのではないかと思います。

ただ、この「クラブ運営に大幅な柔軟性」により、ロータリーは会員増強が目的となり、会員資格の規定は大幅に緩和され、異業種の会員との交流が希薄になってきている事は否めないと思えます。

会員増強拡大に対していろんな考え方がありますが、ロータリー活動を側面から支えているのも経済的な基盤が確立されていなくてはなりません。

その為にも、会員の増強・拡大が最重要課題と言われても現実です。

この現実を踏まえ、会員増強委員会として以下の考え方で会員増強を図るつもりです。

歴代のガバナーの方針によれば、会員増強が最優先課題になっており、特に先日の金子会長の挨拶の中に、上林ガバナーも同様の考えと具体的なアクションプランを持っておられるとの事ですので、金子会長とも相談しながら進めたいと考えております。

会員増強とは、新会員を勧誘すればいいと言う単純な事ではなく、現会員の皆様のクラブに対する満足度を高め、退会を防ぐ事も重要であると考えます。退会防止は、予防医学と似たもの、クラブの歴史等を正しく理解し、会員相互の信頼関係を密にし、時にはロータリー活動を検証しながら、ロータリー会員である事のプライドを持てる事、自分の活動が世の為、人の為になっていると感じることが出来れば退会することもなくなると思えます。

現在、私たちの社会では、すべて法律や契約で成り立っております。提供した労働や技術に対して、当然、正当な報酬が求められます。

しかし一方で、無償の行為の尊さがどれだけ人々を力づけ、励まし、奮い立たせ、この世に感動を与えているか、今回の西日本豪雨災害における連日の猛暑にもかかわらず、多数のボランティアが全国から集まって作業している姿、決してお返しを求めない行為は、そのお返しの何百倍にもなって世の人々の心を潤しているのではないのでしょうか。

2012～2013年R田中作治会長は、ロータリーに入ってから良かった事の第一は“人との出会いだ”と言っております。ロータリーの純粋な見返りを求めない奉仕こそ、その感動は格別大きいものだと思います。

この様なロータリーの理念・考え方の崇高さをアピールする事も会員増強の入会見込み者に必要と思えます。

「本人が希望すれば紹介はするが積極的に勧誘する事はない」という考え方もあるかと思えます。

自分が会長になったからとか増強委員会に所属したからとかの理由がないと今のような話になってくると思えます。

ぜひ、山形南ロータリークラブの充実が自分がやるんだという考えで、会員増強はひとり会員増強委員会だけの仕事ではなく、山形南ロータリークラブ全員の問題と言う事を充分ご理解いただき、特段のご協力をお願いします。

- 会員増強委員会
 - 【退会防止の施策】
 - ① アンケート調査（入会して良かった事・悪かった事・退会しない理由）
 - ⇒卓話で話してもらおう
 - 【会員増強の施策】
 - ① 定期的な増強委員会の開催（例会終了後）
 - ② 入会申込書の作成（JCのOB・OGからの情報）
 - ③ 入会可能者を委員会で公表（その候補者と親しい会員から）

○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	56名		45名	
前回修正	56名	52名	50名	96.15%
他クラブでメイクアップされた会員	(山形北) 鈴木 崇弘 山下 宏 伊勢 和正 (ロータリー米山記念奨学会) 武田 和夫			

※本日の結果は2週間後に報告
※修正は2週間前の結果報告
出席会員数÷算出会員数=出席率
算出会員数とは？
出席義務会員+メイク免除会員の出席者
出席会員数とは？
出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員